

(別紙) 評価基準 (第1次・第2次審査)

●第1次審査 (資格審査)

参加資格を有しているかのみ判断を提出書類にて行う。

●第2次審査

下記の審査による合計500点満点評価の点数比較により順位を決定する。

- ①プレゼンテーション、ヒアリング、書類審査 (配点 360点)
- ②小学生審査 (配点 40点)
- ③価格審査 (配点 100点)

①プレゼンテーション、ヒアリング、書類審査 (配点 360点)

筑紫野市総合公園大型遊具更新事業プロポーザル採点表の評価項目 (小項目) を評価の視点に基づき、筑紫野市総合公園大型遊具更新事業プロポーザル審査委員が評価 (A評価～E評価) を行う。評価後、得点化の方法に基づき採点を行い、その平均得点を得点とする。

【※四捨五入で小数点第一位まで算定】

<得点化の方法>

評価	評価内容	委員審査得点
A	特に優れた提案である	配点×1.00
B	優れた提案である	配点×0.80
C	評価できる提案である	配点×0.60
D	やや評価できる提案である	配点×0.30
E	評価できない提案である	配点×0.00

※要求水準を満たす評価をC評価とする。

② 小学生審査 (配点 40点)

筑紫野市内小学校 (11小学校) に人気投票を行い、小学校ごとに得票順に評価 (A評価～E評価) を行う。評価後、得点化の方法に基づき採点を行い、その平均得点を得点とする。

【※四捨五入で小数点第一位まで算定】

<得点化の方法>

評価	小学生審査得点
A (1位)	40点 (配点×1.00)
B (2位)	32点 (配点×0.80)
C (3位)	24点 (配点×0.60)
D (4位)	12点 (配点×0.30)
E (5位以下)	0点 (配点×0.00)

③ 価格審査 (配点 100点)

事業費は、下記の方法で採点し、得点とする。

$100点 \times (\text{最も低い提案額} / \text{当該提案者の提案額})$ 【※四捨五入で小数点第一位まで算定】

【資料】 筑紫野市総合公園大型遊具更新事業プロポーザル採点表

評価項目		小項目	評価の視点	配点 内訳	配点
1	(遊具、事業の) 全体像	(1) 日本一の要素 シンボル性	巨大複合遊具の全体像が「天拝の船」のイメージを引継いだうえで、筑紫野市のシンボルとなるような日本一の遊具となっているか。	(20)	80点
		(2) コンセプトとの 調和	船のコンセプトと調和した遊具や回遊性のある船内構造となっており、公園と本体の魅力が一体的に高まるような設置エリア全体の設計にも工夫がなされているか。	(20)	
		(3) 利用者の多様性	それぞれの年齢や特性に応じて楽しみ方を発見できるよう遊具の配置や構造、通路等に工夫がされ、誰もが利用できるものとなっているか。	(20)	
		(4) 眺望の見せ方	総合公園と天拝湖の壮観な景色を一望でき、大人も利用できるフォトジェニックな展望台や展望デッキを有する遊具となっているか。	(20)	
2	子どもの成長を育む遊具	(1) 遊具の選定	垂直すべり台のほか、子どもたちの遊具に関するアンケート結果を反映したものとなっており、配置や選定に工夫がなされているか。	(20)	80点
		(2) からだの成長 に資する遊具	子どもの成長段階や能力に応じた様々な動きを取り入れ、体力の向上（筋力、バランス感覚等）に資するアスレチック性の高い遊具となっているか。	(20)	
		(3) こころの成長に 資する遊具	子どもたち自ら多様な遊び方を考えて実践でき、冒険心が刺激されることで、心の成長や創造力の向上に資する遊具となっているか。	(20)	
		(4) 保護者への配慮	子どもの様子を安心して見守ることができ、必要な時には手助けができるよう視認性が高く、保護者の動線等の配慮がなされているか。	(20)	
3	安全性の確保と管理コストの低減	(1) 遊具の安全性	遊具単体が必要な安全基準を満たすことはもとより、クッションや柵の設置、夏場の火傷対策など、本体に構造的な危険がないよう考慮されたものとなっているか。	(25)	100点
		(2) 維持管理の容 易さ	日常点検及び小規模な修繕、周囲の草刈り等を容易に実施できるように、遊具の構造や施設の動線が工夫されたものとなっているか。	(25)	
		(3) ランニングコ ストの低減	使用する部材の選択は、耐用年数や汎用性、調達のし易さを考慮し、利用者の安全確保と長期にわたる管理コストの低減に資するものとなっているか。	(25)	
		(4) 災害等の対策	気象災害による部材や塗装等の劣化や破損、地盤の流出による基礎等の露出がないよう必要に応じた対策が講じられているか。	(25)	
4	施工方法、スケジュール	(1) 実施体制の具 体性と実現性	実施体制（人員の配置、安全管理等）や工法・工程、スケジュール、品質管理等の具体的な提案があり、実現可能なものとなっているか。	(20)	40点
		(2) 費用の縮減と 工期の短縮	工法や工程等の選択に独自の提案があり、費用の縮減と工期の短縮に資するものとなっているか。	(20)	
5	独自の提案	(1) 独自の提案	総合公園と遊具の一体的な魅力創出や遊具が使用できない期間の楽しみの創出など水準書に設定のない独自の特筆すべき提案があったか、	(20)	40点
		(2) 市の活性化	地元企業の活用や地域の活性化、シティプロモーション等に繋がる独自の提案があったか。	(20)	
6	プレゼンテーション	(1)	プレゼンテーションの内容を総合的に評価し、魅力的な提案であったか。	(20)	20点
	合計				360点

＜留意事項＞

ア 各審査委員の採点のうち、満点の5割に満たない審査員が1人でもいる場合、又は各審査項目のうち、3名以上の審査委員がE評価（評価できない提案である）と判定する項目が1つでもある場合は不採択とする。

イ 市の要求水準を満たす提案が無かった場合は、候補者の選定は行わない。

ウ 提案者が1者しかいない場合であっても、審査基準に従い審査を行う。